

小学校体育科 根室教育研究所（別海町立別海中央小学校）

キーワード 「学習の個性化」と「協働的な学び」を目指した運動遊びの工夫

単元名

かけっこ、リレー遊び

「ぐるぴょんコースを越えてゆけ！」

第1学年

1 単元の目標

速さやリズム、方向を変えて走ったり、跳んだりする運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に着けることができるとともに、自分に合った様々なコースを選び、走り方を工夫し、使用する用具を選びながら、様々な動きができるコースを考えるなど、運動遊びに進んで取り組んでいる。

2 単元の評価規準

| 知識・技能                                      | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度                           |
|--|---|---|
| ①走の運動遊びでは、様々なコースや用具に合わせて走り方や動き方を変えることができる。 | ①自分に合った様々なコースを選び、走り方を工夫している。<br>②使用する用具を選びながら、様々な動きができるコースを考えている。 | ①様々なコースに挑戦したり、考えたりする運動遊びに進んで取り組もうとしている。 |

3 指導と評価の計画（全3時間）

| 時間      | 学習活動   | 評価規準（評価方法）     |                |                |
|---------|--|----------------|----------------|----------------|
|         |  | 知識・技能          | 思考・判断・表現       | 主体的に学習に取り組む態度  |
| 1       | ▶オリエンテーション<br>▷学習の見通しをもつ<br>▶様々なコースを走り、自分に合ったコースを楽しむ。<br>○学習の個性化 | ・①（観察・振り返りシート） |                | ・①（観察・振り返りシート） |
| 2       | ▶自分に合った様々なコースを選び、走り方を工夫して楽しむ。                                    | ・①（観察・振り返りシート） | ・①（観察・振り返りシート） |                |
| 3<br>本時 | ▶グループで友だちと協力してコースを作り、様々なコースを走って楽しむ。<br>○協働的な学び                   |                | ・②（観察・振り返りシート） |                |

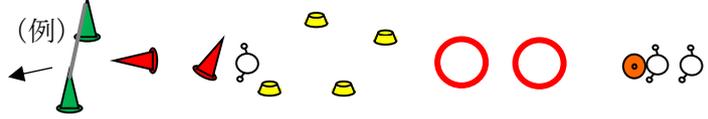
○ B 子どもの「興味・関心」や「問い」を大事にした授業

4 本時案 (3 / 3)

(1) 本時の目標

使用する用具を選びながら、様々な動きができるコースを考えることができる。

(2) 本時の展開

| 時  | ○学習活動 ・児童の反応  | ◇留意点 ☆評価   |
|----|---|--|
| 導入 | <p>①準備運動：「タコとタイ 鬼ごっこ」に取り組む。</p> <p>②本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どんなコースを走った？ どんな走り方をしたかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐるぐるコースを走ったよ。身体を傾けて走ったよ。</li> <li>・ケンケンコースを走ったよ。片方の足で続けて走ったよ。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※本時の課題：いろいろなコースをつくって、かけっこ遊びを楽しもう。</p> </div>  | <p>◇適宜動的ストレッチを組み合わせながら実施する。</p> <p style="padding-left: 20px;">例) お相撲さんのポーズ、トンボのポーズ等</p> <p>◇ICTを活用し、前時までの活動を振り返りながら本時の課題につなげる。</p> <p>◇コースによって走り方が異なり、動きに違いがあることに気付けるようにする。</p>   |
| 展開 | <p>③グループで協力して、様々な道具の特徴をいかしながらコースをつくる。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>段ボール箱 / ミニミニハードル / 大コーン / フラフープ / ケンパーマーカー / ゴムジャンプコーン / マーカー</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぐるぐるコースとケンパーコースを入れたいな。</li> <li>・コーンを倒して大きなグルグルもつくりたいな。</li> <li>・どんなリズムでケンパーコースつくろうかな。</li> <li>・カクカクコースも途中で入れよう。</li> </ul> <p>(例)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>④どのようなコースをつくったのか、全体で共有する。</p> <p>▶グループの代表者がデモンストレーションを実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>どんな動き方をするの？ 速さはどう？</p> </div> | <p>◇様々な動きがつけられるよう、多様な用具を準備する。</p> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>○ B 子どもの「興味・関心」や「問い」を大事にした授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やってみたい」「表現したい」を引き出せるよう、課題や用具、場づくりを工夫した。</li> </ul> </div> <p>☆使用する用具を選びながら、様々な動きができるコースを考えることができる。【思考・判断・表現】</p> <p>◇グループを巡視しながら、用具間の距離など、安全に留意した配置になるよう声かけをする。</p> <p>◇速さや動き方の違いに着目させながら紹介し合う。</p> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○ B 子どもの「興味・関心」や「問い」を大事にした授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちのデモンストレーションをみて、自分が挑戦したいコースを選択して取り組めるように設定した。</li> </ul> </div> |
| 終末 | <p>⑤挑戦してみたいコースを選択し、楽しむ。</p> <p>⑥振り返りカードに本時の振り返りをする。</p>   | <p>◇振り返りカードを準備する。</p>  |

## 5 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に係る授業改善のポイント

### ○「学習の個性化」と「協働的な学び」を目指した運動遊びの工夫

#### ▶体育科で、児童が主体的に学ぶ授業づくりの「key factor」

▷個々の発達に応じて、自ら「動き」を選択できる多様な場づくりを工夫する。

▷多種多様な用具等を準備し、「やってみたい」「つくってみたい」など、児童の必要感や興味・関心をいかにさせるような課題や活動を設定する。

▷自己決定の場と機会を設定する。

→ 「学習の個性化」「学びの自己調整」

▷単元内で体験した様々な「運動経験」「多様な動き」をいかして、児童が主体的にコースづくりに取り組めるようにする。

▷児童同士が関わり合い、対話を通してコースをつくる。

→「協働的な学び」



#### ▶実践の「next challenge」

▷道具、用具のみでなく、外グラウンドにラインカーでコースを描くことで、さらに多様な動きづくりや児童の「やってみたい」を高めたい。

▷道具、用具が多く、かつ体育館であることから授業の直前のみ準備が可能であることと、物理的制限がある中での授業準備となる。教職員間の連携、協力をさらに密にすることで、準備の大変さを緩和し、効率化を進めたい。

